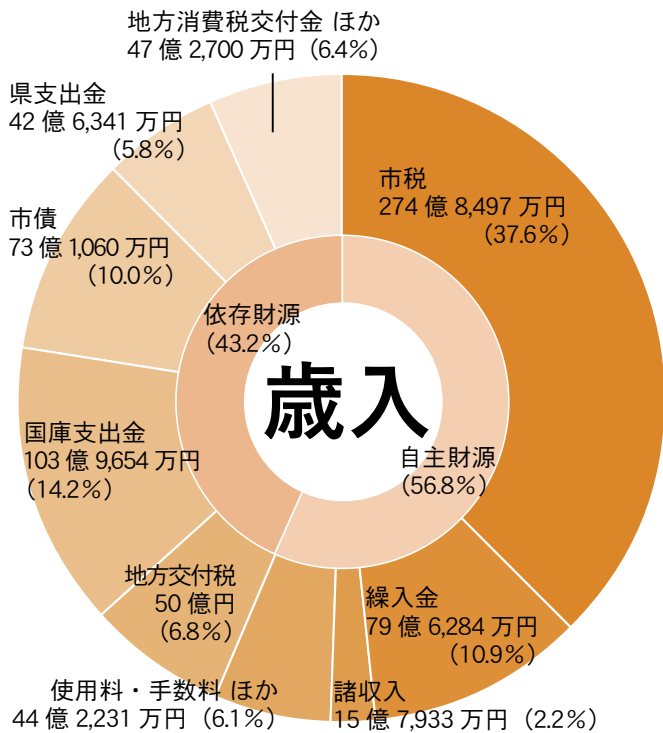


令和時代の新しい地方創生へのチャレンジ

一般会計予算 731億4,700万円

対前年度比 +14億900万円 (+2.0%)

令和2年度一般会計予算は、「日立市総合計画後期基本計画」の4年目、「第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の初年度として、計画に位置付けた各種事業の着実な推進を図るとともに、「すべての市民が元気に暮らせる全世代型のまちづくり」に重点を置いた予算としました。



一般会計歳入

* () は、全体に占める割合を示しています。

市税の内訳

種類	予算額	伸率 (%)
個人市民税	102億7,800万円	2.9
法人市民税	19億400万円	△5.0
固定資産税	117億8,567万円	3.6
市たばこ税	10億100万円	1.7
都市計画税	20億4,700万円	1.1
その他	4億6,930万円	5.5
合計	274億8,497万円	2.5

歳入の状況

歳入は、市がさまざまな仕事をするために確保する収入です。

市税は、個人市民税、固定資産税の増加などにより、前年度に比べ2.5%増の274億8千497万円となる見込みです。

また、基金からの繰入金については、前年度に比べ3.8%減の79億6千284万円の計上となりましたが、第2期総合戦略に位置付けた地方創生の取り組みや、公共施設の長寿命化などに活用し、各種施策の展開を図ります。

市債についても、滑川団地建替事業及び河川・排水路改修事業の本格化などに伴い、前年度に比べ3.4%増の73億1千60万円を計上しています。



寄附の使い道区分	令和2年度の主な活用内容
福祉の充実	地域医療体制の充実・確保など
生活環境の向上	防犯灯・防犯カメラの整備など
教育文化の振興	プログラミング教育の推進など
都市基盤の整備	公園施設(遊具など)の更新など
産業の振興	かみね動物園のニホンザル舎、猛獣舎の整備など
市政全般	平和通りの桜の維持管理など

令和元年度は、全国各地の皆さんから29億円を超えるご寄附をいただきました。市の発展・充実のために大切に活用します。

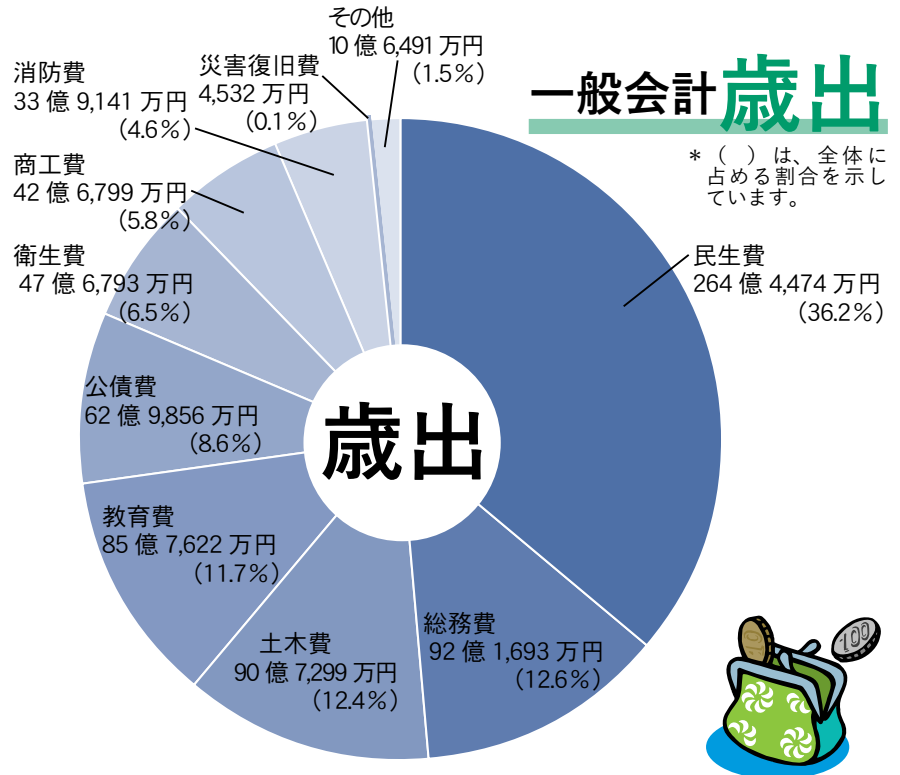
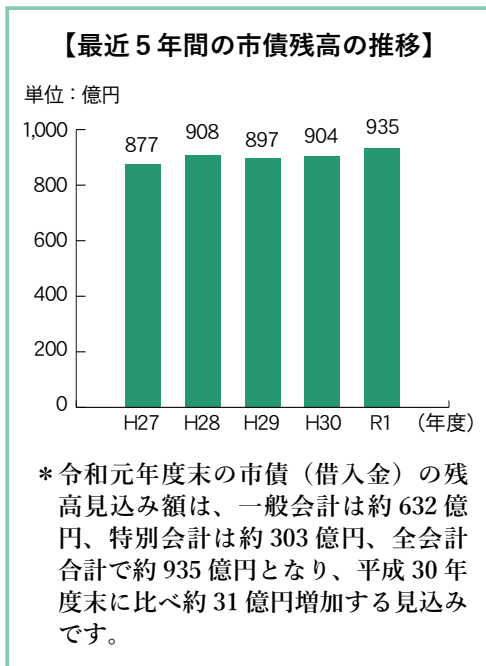
■日立市ふるさと寄附金の使い道

問合せ 財政課
内線264

【特別会計】 478 億 6,282 万円（対前年度比 + 1.7%）

特別会計事業名	予算額	伸率 (%)	特別会計事業名	予算額	伸率 (%)
国民健康保険事業	144 億 7,179 万円	△ 4.5	後期高齢者医療事業	30 億 3,433 万円	3.0
介護保険事業	168 億 7,070 万円	4.7	水道事業	62 億 8,045 万円	3.5
介護サービス事業	7 億 1,330 万円	14.0	下水道事業	64 億 6,814 万円	5.8
戸別合併処理浄化槽事業	2,411 万円	1.5	合計	478 億 6,282 万円	1.7

* 特別会計は、特定の収入をもって特定の支出に充てるもので、保険加入者が納める保険料などのほか、国や県、市の負担によって賄われています。



歳出の状況

市の歳出（支出）は、行政目的ごとに経費を大別しています（目的別経費といえます）。

今年度は、みやた認定こども園新園舎建設や萬春園再整備を始め、子育て世代や高齢者への支援の充実のほか、防災体制の整備や地域医療体制の充実など安全・安心のまちづくりの取り組みを引き続き推進するとともに、中里中学校校舎及び十王中学校体育館の改築事業の着手などにより、前年度比 14 億 900 万円（20%）増の予算規模となっています。

行政目的別に見てみると、児童福祉や高齢者福祉など、福祉全般に関わる経費である民生費が 36・2% と最も大きな割合を占め、約 264 億 4 千万円を計上しています。次いで、総務費が 12・6%、土木費が 12・4% となっています。

また、今年度に使われる市民 1 人当たりの予算は、下の表のように総額約 42 万円となる見込みです。

【市民 1 人当たりの金額（年額）】

目的	主な事業と市民 1 人当たりの金額（年額）	金額 (円)	
民生費	児童福祉や高齢者福祉など	みやた認定こども園新園舎建設事業、高齢者の居場所づくり事業	151,425 円
総務費	庁舎管理や企画、戸籍管理など	次期総合計画策定事業、防災体制整備事業、防犯灯設置費補助事業	52,777 円
土木費	道路、河川、公園整備など	常陸多賀駅周辺地区整備事業、鮎川・城南道路整備事業	51,953 円
教育費	学校教育や生涯学習など	小・中学校校舎等改築事業、運動公園施設整備事業	49,108 円
公債費	借入金の元金、利子の返済など	市債の元金・利子償還	36,066 円
衛生費	健康づくりやごみ処理など	乳児おむつ等購入費助成事業、清掃センター基幹的設備改良事業	27,302 円
商工費	商工業や観光の振興など	日立駅前再活性化事業、動物園活性化事業、久慈サンピア日立整備事業	24,439 円
消防費	消防や火災予防など	南部地区消防庁舎整備事業、洪水時救助用資機材整備事業	19,420 円
その他	議会や農林水産業の振興、労働福祉など	鳥獣被害対策事業、中小企業活性化と人材確保事業	6,357 円
市民 1 人当たりの総額（令和 2 年 4 月 1 日現在人口 174,639 人）		418,847 円	